

1. 件 名：令和6年能登半島地震を受けた今後の原子力事業者防災訓練に関する事業者との意見交換

2. 日 時：令和6年1月31日（水）11時00分～11時45分

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁

緊急事案対策室

川崎調整官、反町専門職、嶋崎専門官、澤村専門官、酒井専門職

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 防災安全グループ 課長 他4名

関西電力株式会社

原子力事業本部 安全・防災グループ マネジャー 他1名

5. 要 旨

令和6年能登半島地震を踏まえ、原子力事業者防災訓練に関して、令和6年能登半島地震のような自然災害の発生を想定した訓練の実施について、東京電力ホールディングス株式会社及び関西電力株式会社との間で意見交換を行った。

意見交換を受けて、今後、具体的な検討を進めるに当たって、東京電力ホールディングス株式会社及び関西電力株式会社において検討材料の整理を進めることとした。

6. その他

配布資料なし